

平成23年度雇用失業統計研究会（第1回）

会 議 次 第

平成23年6月3日（金）

総務省統計局7階中会議室

1 開 会

2 議 事

平成24年就業構造基本調査の調査事項について

3 閉 会

<配布資料>

資料1 平成23年度雇用失業統計研究会の開催について

資料2 平成24年就業構造基本調査 調査事項の検討
—平成22年度雇用失業統計研究会（第3回）における意見とその対応について—

資料3 平成24年就業構造基本調査 調査票の変更点について（新旧対照表）

資料4 平成24年就業構造基本調査における東日本大震災の影響に関する項目の追加について

平成 23 年度雇用失業統計研究会の開催について

平成 23 年 5 月 9 日
総務省統計局統計調査部
労働力人口統計室

1 目 的

総務省統計局が所管する雇用失業統計について，社会経済情勢及び雇用失業情勢の変化に応じた調査事項，調査方法，結果分析等の改善・充実に関する検討を行うことを目的として，平成 23 年度雇用失業統計研究会（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討課題

- (1) 労働力調査等における調査事項等について
- (2) 労働力調査及び就業構造基本調査におけるよりの確な分析手法について
- (3) その他

3 構 成 員

研究会の構成員は，別紙のとおりとする。

4 開 催

研究会は，平成 24 年 3 月末までの間に 3 回程度開催する。

5 庶 務

研究会の庶務は，統計調査部労働力人口統計室において処理する。

別 紙

平成 23 年度雇用失業統計研究会の構成員

- ◎玄田 有史 国立大学法人東京大学社会科学研究所教授
黒田 祥子 早稲田大学教育・総合科学学術院准教授
小杉 礼子 独立行政法人労働政策研究・研修機構統括研究員
篠崎 武久 早稲田大学理工学術院創造理工学部准教授
山本 勲 慶應義塾大学商学部准教授
厚生労働省職業安定局雇用政策課長
東京都総務局統計部社会統計課長

その他、座長が必要に応じて招請する専門分野の学識者

統計調査部長
統計調査部調査企画課長
統計調査部労働力人口統計室長

その他、労働力人口統計室長が指名する者

(敬称略・◎は座長)

平成24年就業構造基本調査 調査事項の検討 —平成22年度雇用失業統計研究会(第3回)における意見とその対応について—

「結婚の時期」(配偶者の有無欄)

(研究会意見)「結婚の時期」はプライバシー性の高い事項であり、調査票の回収に悪影響を及ぼしかねない。明確な分析の使途がないのであれば、調査事項としない方がよい。

⇒「結婚の時期」は削除し、配偶者の有無に関する設問は、平成19年と同一形式に戻す。

「教育(1)就学状況(2)学校区分」

(研究会意見)専門学校を適切に把握すべき。

⇒学校区分の選択肢「専門学校」を修業年限別に区分する。

「収入の種類」

(研究会意見)収入の種類については、社会保障の受給をより詳細に把握できる方法が望ましい。

⇒「年金・恩給」、「雇用保険」を社会保障給付の内訳として明記し、「その他の給付」を追加する。

「雇用契約期間」、「雇用契約の更新の有無」

(研究会意見)雇用契約期間の選択肢の並び方は、「定めがない」→「定めがある」→「わからない」の順のほうがよい。「雇用契約期間の更新」は「雇用契約の更新」が正しい。

⇒選択肢の並び順、用語を指摘どおりに修正する。

「求職活動の有無」

(研究会意見)有業者の「求職活動の有無」を削除してよいのか。安定的であるということも重要な情報である。労働力調査ではスペースの都合でやむを得ないとしても、周期調査では把握すべきではないか。

⇒削除を取りやめる。

「就業時間の増減の希望」

(研究会意見)「就業時間の増減の希望」は、継続就業者だけでなく、転職希望者や追加就業希望者も回答するようしたほうがよい。

⇒継続就業者だけでなく、転職希望者や追加就業希望者も回答するように「就業時間の増減の希望」の設問位置を変更する。

「求職活動の期間」

(研究会意見)「求職活動の期間」は長期失業者の属性等を分析する上で重要であり、削除すべきではない。

⇒削除を取りやめる。

「育児・介護の状況について」

(研究会意見)「介護」については、要介護者の有無を把握すれば十分で、介護の頻度まで把握する必要はあるのか。

⇒介護の頻度を訊く選択肢は削除し、育児と介護の状況を訊く設問に変更する。

平成24年就業構造基本調査 調査票の変更点について(新旧対照表)

1 個人の属性に関する調査事項

(1) 教育

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)
<div data-bbox="114 512 248 550" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4 教育</div> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、学校に在学しているかどうかについて記入した上で、矢印に従って記入してください ・「卒業」の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の学校)について記入してください ・予備校などは、ここでいう学校には含めません <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>在学中</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>卒業</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>在学したことがない</p> <p>○</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>小学 中学</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>高校 旧制中</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>専門学校</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>短大 高専</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>大学</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>大学院</p> <p>○</p> </div> </div>	<div data-bbox="1155 512 1413 550" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4 教育(1) 就学状況</div> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、学校に在学しているかどうかについて記入してください ・予備校などはここでいう学校には含めません ・平成4年(1992年)以後に卒業した人は、該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>卒業</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>在学中</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>在学したことがない</p> <p>○</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>平成3年 (1991年) 以前</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平成4年 (1992年) 以後</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平成 西暦</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>年</p> <p>○</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>小学 中学</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>高校 旧制中</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>専門学校 (修業年限)</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>短大 高専</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>大 学</p> <p>○</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>大 学院</p> <p>○</p> </div> </div>
<p>(変更案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学状況が「卒業」である人について、新たに「卒業時期」を問う設問を追加する ・学校区分の選択肢について、「専門学校」を修業年限別の3区分に細分化する <p>(変更理由)</p> <p>学卒時からの経過年数による就業状況を明らかにするため、卒業時期を追加する。</p> <p>「専門学校」については平成19年調査時に選択肢に追加したところであるが、定義を専修学校専門課程(修業年限2年以上のもの)としたため、現在の情勢では学校区分上の大学・大学院と同等にあたる修業年限4年以上のものも入り込んでしまう恐れがある。そこで、学校区分を正確に捉える観点から専門学校を就業年限により明確に区分することとする。</p>	

(2) 居住地について

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)																																		
<p>5 1年前にはどこに住んでいましたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都区部及び政令指定都市の区の間で移動した場合は「同じ都道府県内の別の市区町村」とします 「他の都道府県」の場合は、都道府県名も書いてください <table border="1"> <tr> <td>現在の居住地</td> <td>同じ市区町村内の別のところ</td> <td>同じ都道府県内の別の市区町村</td> <td>他の都道府県</td> <td>外国</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	現在の居住地	同じ市区町村内の別のところ	同じ都道府県内の別の市区町村	他の都道府県	外国	<input type="radio"/>	<p>5 居住地について</p> <p>(1) 現在の場所に住み始めたのはいつですか <small>・月については、平成19年以後の人のみ書いてください</small></p> <p>出生時から 明治 大正 昭和 平成 西暦</p> <p><input type="radio"/> (6へ) <input type="text"/>年<input type="text"/>月から</p> <p>(2) あなたはなぜ現在の場所に住むことになりましたか <small>・あなたから見た理由を記入してください</small> <small>(おもなもの一つにマーク)</small></p> <table border="1"> <tr> <td>あなたの仕事の都合 仕事をしたため</td> <td>転勤のため</td> <td>家族の都合のため</td> <td>通学のため</td> <td>結婚のため</td> <td>子供の養育・教育のため</td> <td>介護・看護のため</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table> <p>(3) 現在の場所に住む前はどこに住んでいましたか <small>・東京都区部及び政令指定都市の区の間で移動した場合は「同じ都道府県内の別の市区町村」とします</small> <small>・「他の都道府県」の場合は、都道府県名も書いてください</small></p> <table border="1"> <tr> <td>同じ市区町村内の別のところ</td> <td>同じ都道府県内の別の市区町村</td> <td>他の都道府県</td> <td>外国</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	あなたの仕事の都合 仕事をしたため	転勤のため	家族の都合のため	通学のため	結婚のため	子供の養育・教育のため	介護・看護のため	その他	<input type="radio"/>	同じ市区町村内の別のところ	同じ都道府県内の別の市区町村	他の都道府県	外国	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>											
現在の居住地	同じ市区町村内の別のところ	同じ都道府県内の別の市区町村	他の都道府県	外国																															
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																															
あなたの仕事の都合 仕事をしたため	転勤のため	家族の都合のため	通学のため	結婚のため	子供の養育・教育のため	介護・看護のため	その他																												
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																												
同じ市区町村内の別のところ	同じ都道府県内の別の市区町村	他の都道府県	外国																																
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																																

(変更案)
「1年前の居住地」に代わり、「居住開始時期」「転居の理由」「転居前の居住地」を問う設問に変更する。

(変更理由)
「居住開始時期」「転居の理由」「転居前の居住地」については、転勤、離・転職等による労働移動及び転居の実態を把握するため平成14年調査時に導入したものであるが、平成19年調査時には報告者負担軽減の観点から再び「1年前の居住地」に戻したところである。
ただし、平成19年調査計画の諮問に対する統計審議会の答申においては、就業の実態をよりの確にとらえる観点から、今後は項目の周期化による把握を検討すべきとの指摘がされており、時系列的な比較を可能にするという観点からも平成24年調査において再び取り入れることとする。

(3) 収入の種類

平成19年就業構造基本調査		平成24年就業構造基本調査(案)									
F 世帯の収入の種類 ・世帯全体の収入について記入してください		賃金・給料	事業収入 農業・ その他の事業収入	内職収入	家賃・ 地代	利子・ 配当	年金・ 恩給	雇用保険	仕送り	その他	なし
	(おもなもの一つ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	(その他該当するものすべて)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		6 収入の種類	賃金・給料	事業収入 (農業収入を含む)	内職収入	社会保険給付 年金・恩給	雇用保険	その他の給付	仕送り	その他	なし
		(おもなもの一つ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		(その他該当するものすべて)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(変更案)

「収入の種類」を世帯全体の収入から世帯員ごとの収入を問う設問へ変更するとともに、選択肢についても変更する。

- ・「農業収入」、「その他の事業収入」→「事業収入(農業収入を含む)」
- ・「年金・恩給」、「雇用保険」を社会保障給付の内訳として明記し、「その他の給付」を追加する

(変更理由)

セーフティネットとしての社会保障給付について、失業者や高齢者など個々人における受給状況を把握するため、設問を世帯から個人単位へ変更し、選択肢を見直す。

2 有業者についての調査事項

(1) 勤めか自営かの別等、勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容、本人の仕事の内容

平成19年就業構造基本調査		平成24年就業構造基本調査(案)	
<p>A 1 勤めか自営かの別等</p> <p>・「臨時雇」とは 雇用契約期間が1か月以上1年以内の人 「日雇」とは1か月未満の人をいいます</p> <p>A 1 の2 勤め先における呼称</p> <p>・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます ・デパートの派遣店員 派遣警備員などは派遣元の事業所における呼称について記入してください</p> <p>A 1 の3 自分で事業を起こしたのですか</p> <p>はい いいえ</p> <p>A 2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容</p> <p>(1) 経営組織</p> <p>・「官公庁など」の場合は部課名まで書いてください</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください</p> <p>(2) 名称</p> <p>(3) 事業の内容</p> <p>A 3 本人の仕事の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください</p>	<p>雇われている人のうち</p> <p>常雇 臨時雇 日雇</p> <p>会社などの役員</p> <p>自営業主 雇人あり 雇人なし 自営業の手伝い</p> <p>内職</p>	<p>A 1 勤めか自営かの別・勤め先における呼称</p> <p>・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます ・デパートの派遣店員 派遣警備員などは派遣元の事業所における呼称について記入してください</p> <p>A 1 の2 自分で事業を起こしたのですか</p> <p>はい いいえ (A2へ)</p> <p>A 1 の3 雇用契約期間の定めの有無及び1回当たりの雇用契約期間</p> <p>定めがない(定年までの雇用をきむ) 定めがある</p> <p>1か月未満 1か月以上1年以下 1年超 3年超 5年超 その他 わからない</p> <p>(A2へ) (A2へ)</p> <p>A 1 の4 この仕事で雇用契約を更新したことがありますか</p> <p>ない ある 更新回数 <input type="text"/>回</p> <p>A 2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容</p> <p>(1) 経営組織</p> <p>個人 会社(有限会社、株式会社、合資会社、合弁会社) 官公庁など 法人・団体(その他の)</p> <p>(2) 名称</p> <p>(3) 事業の内容</p> <p>A 3 本人の仕事の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください。</p>	<p>雇われている人のうち</p> <p>正規・従業員 パート アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 契約社員 嘱託 その他</p> <p>会社などの役員</p> <p>自営業主 雇人あり 雇人なし 自営業の手伝い</p> <p>内職</p>
	<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>		<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>
	<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>		<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>
	<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>		<p>おもな仕事について(仕事を休んでいる人は休んでいる仕事について記入してください)</p>

(変更案)

- 勤めか自営かの別等において、雇われている人について「常雇」「臨時雇」「日雇」の別を削除し、勤め先における呼称のみ問うよう変更する
- 雇われている人について、新たに「雇用契約期間の定めの有無及び1回当たりの雇用契約期間」及び「雇用契約の更新の有無・更新回数」を追加

(変更理由)

有期雇用契約の実態把握については、「公的統計の整備に関する基本的な計画」(平成21年3月13日閣議決定)においても調査事項の改善について検討するよう指摘されているところであり、これに対応し、雇用契約期間の定めの有無、雇用契約期間を明確に把握できるようにするため。

(3) どうしてこの仕事についてのですか

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)																						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A 9 どうしてこの仕事についてのですか (おもなもの一つにマーク)</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">失業していた</td> <td style="width: 12.5%;">学校を卒業した</td> <td style="width: 12.5%;">収入を得る必要が生じた</td> <td style="width: 12.5%;">知識や技能を</td> <td style="width: 12.5%;">生かしたかった</td> <td style="width: 12.5%;">社会に出たかった</td> <td style="width: 12.5%;">時間に余裕ができた</td> <td style="width: 12.5%;">健康を維持したい</td> <td style="width: 12.5%;">よりよい条件の</td> <td style="width: 12.5%;">仕事が見つかった</td> <td style="width: 12.5%;">その他</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table> </div>	失業していた	学校を卒業した	収入を得る必要が生じた	知識や技能を	生かしたかった	社会に出たかった	時間に余裕ができた	健康を維持したい	よりよい条件の	仕事が見つかった	その他	<input type="radio"/>	<p>【削除】</p>										
失業していた	学校を卒業した	収入を得る必要が生じた	知識や技能を	生かしたかった	社会に出たかった	時間に余裕ができた	健康を維持したい	よりよい条件の	仕事が見つかった	その他													
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													

(変更案)
設問を削除する。

(変更理由)
報告者負担軽減の観点から。本項目は他の項目と比べた場合、優先度が低いと考え削除とする。

3 無業者についての調査事項

(1) どのような種類の仕事につきたいのですか

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)																																										
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B 3 どのような種類の仕事につきたいのですか (おもなもの一つにマーク)</p> <p>・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">製造・生産工程</td> <td style="width: 12.5%;">建設・労務</td> <td style="width: 12.5%;">運輸・通信職</td> <td style="width: 12.5%;">営業・販売職</td> <td style="width: 12.5%;">サービス職業</td> <td style="width: 12.5%;">専門的・技術的職業</td> <td style="width: 12.5%;">管理的職業</td> <td style="width: 12.5%;">事務職</td> <td style="width: 12.5%;">その他(保安職を含む)</td> <td style="width: 12.5%;">この種類に該当しない</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table> </div>	製造・生産工程	建設・労務	運輸・通信職	営業・販売職	サービス職業	専門的・技術的職業	管理的職業	事務職	その他(保安職を含む)	この種類に該当しない	<input type="radio"/>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B 3 どのような種類の仕事につきたいのですか (おもなもの一つにマーク)</p> <p>・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">製造・生産工程職</td> <td style="width: 12.5%;">建設・採掘職</td> <td style="width: 12.5%;">輸送・機械運転職</td> <td style="width: 12.5%;">営業・販売職</td> <td style="width: 12.5%;">サービス職業</td> <td style="width: 12.5%;">専門的・技術的職業</td> <td style="width: 12.5%;">管理的職業</td> <td style="width: 12.5%;">事務職</td> <td style="width: 12.5%;">農林漁業職</td> <td style="width: 12.5%;">その他(保安職を含む)</td> <td style="width: 12.5%;">この種類に該当しない</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table> </div>	製造・生産工程職	建設・採掘職	輸送・機械運転職	営業・販売職	サービス職業	専門的・技術的職業	管理的職業	事務職	農林漁業職	その他(保安職を含む)	この種類に該当しない	<input type="radio"/>																			
製造・生産工程	建設・労務	運輸・通信職	営業・販売職	サービス職業	専門的・技術的職業	管理的職業	事務職	その他(保安職を含む)	この種類に該当しない																																		
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																																		
製造・生産工程職	建設・採掘職	輸送・機械運転職	営業・販売職	サービス職業	専門的・技術的職業	管理的職業	事務職	農林漁業職	その他(保安職を含む)	この種類に該当しない																																	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																																	

(変更案)
選択肢の変更を行う。

- ・「農林漁業職」を追加
- ・「製造・生産工程」→「製造・生産工程職」
- ・「建設・労務」→「建設・採掘職」
- ・「運輸・通信職」→「輸送・機械運転職」

(変更理由)
「新成長戦略」(平成22年6月閣議決定)において農林水産分野の成長産業化が掲げられており、潜在的な農林水産分野への就業希望者を把握するため、「農林漁業職」を追加するとともに日本標準職業分類の改定に伴い選択肢の見直しを行う。

(2) 仕事を探したり開業の準備をしたりしていないのはどうしてですか

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)
<p>B 6 仕事を探したり 開業の準備をしていないのはどうしてですか (おもなもの一つにマーク)</p>	<p>B 6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか (おもなもの一つにマーク)</p>

(変更案)
 選択肢の変更を行う。
 「育児や通学などのため仕事が続けられそうにない」→「通学のため」、「出産や育児のため」に分割
 (変更理由)
 ワークライフバランスの状況を的確に把握するため通学と育児を分離するとともに、「その他」等に含まれていた出産についても育児の一部として把握するため育児と連記する。

(3) 収入になる仕事をしたいと思っていないのはどうしてですか

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)
<p>B 9 収入になる仕事をしたいと思っていないのはどうしてですか (おもなもの一つにマーク)</p>	<p>B 9 収入になる仕事をしたいと思っていないのはどうしてですか (おもなもの一つにマーク)</p>

(変更案)
 選択肢の変更を行う。
 ・「育児のため」→「出産や育児のため」
 ・「家事(育児・介護・看護以外)のため」→「家事(出産・育児・介護・看護以外)のため」
 (変更理由)
 ワークライフバランスの状況を的確に把握する観点から、これまで「その他」等に含まれていた出産を理由とする非就業希望についても育児の一部として把握するため。

4 前職についての調査事項

(1) どうして前の仕事をやめたのですか

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)
<p>C2 どうして前の仕事をやめたのですか (おもなもの一つにマーク)</p> <p> <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 家族の介護・看護のため <input type="radio"/> 育児のため <input type="radio"/> 結婚のため <input type="radio"/> 病気・高齢のため <input type="radio"/> 雇用契約の満了のため <input type="radio"/> 定年のため <input type="radio"/> 又は事業所の移転のため <input type="radio"/> 家族の転職・転勤 <input type="radio"/> 自分に向かない仕事だった <input type="radio"/> 労働条件が悪かった <input type="radio"/> 収入が少なかった <input type="radio"/> 一時的だった仕事だから <input type="radio"/> 事業不振や先行き不安 <input type="radio"/> 会社倒産・事業所閉鎖のため <input type="radio"/> 人員整理・勧奨退職のため </p>	<p>C3 どうして前の仕事をやめたのですか (おもなもの一つにマーク)</p> <p> <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 家族の介護・看護のため <input type="radio"/> 出産・育児のため <input type="radio"/> 結婚のため <input type="radio"/> 病気・高齢のため <input type="radio"/> 雇用契約の満了のため <input type="radio"/> 定年のため <input type="radio"/> 事業所移転のため <input type="radio"/> 家族の転職・転勤又は <input type="radio"/> 自分に向かない仕事だった <input type="radio"/> (収入が少なかったなど) <input type="radio"/> 労働条件が悪かったため <input type="radio"/> 一時的だった仕事だから <input type="radio"/> 事業不振や先行き不安 <input type="radio"/> (人員整理など)のため <input type="radio"/> 勤め先都合(会社倒産・ </p>

(変更案)

選択肢の変更を行う。

- ・「人員整理・勧奨退職のため」, 「会社倒産・事業所閉鎖のため」→「勤め先都合(会社倒産・人員整理など)のため」
- ・「収入が少なかった」, 「労働条件が悪かった」→「労働条件が悪かったため(収入が少なかったなど)」
- ・「育児のため」→「出産・育児のため」

(変更理由)

離職理由が細分化しすぎの傾向にあることから、可能な範囲で選択肢を統合し簡素化する。

ワークライフバランスの状況を的確に把握する観点から、これまで「その他」等に含まれていた出産を理由とする離職についても育児の一部として把握するため。

(2) 前の仕事の勤めか自営かの別等、勤め先・業種などの事業の内容、本人の仕事の内容

平成19年就業構造基本調査		平成24年就業構造基本調査(案)																																																													
<p>C3 前の仕事の勤めか自営かの別等</p> <p>・「臨時雇」とは、雇用契約期間が1か月以上1年以内の人、「日雇」とは1か月未満の人をいいます</p> <p>C3の2 勤め先における呼称</p> <p>・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づく人をいいます</p> <p>・デパートの派遣店員、派遣警備員などは派遣元の事業所における呼称について記入してください</p> <p>C4 勤め先・業主などの事業の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考に詳しく書いてください</p> <p>C5 本人の仕事の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考に詳しく書いてください</p>	<table border="1"> <tr> <td>雇われている人のうち</td> <td>会社などの役員</td> <td>自営業主 雇あり</td> <td>自営業主 雇なし</td> <td>自営業主 手伝い</td> <td>内職</td> </tr> <tr> <td>常雇</td> <td>臨時雇</td> <td>日雇</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>正規の従業員</td> <td>パート</td> <td>アルバイト</td> <td>労働者派遣事業所の派遣社員</td> <td>契約社員</td> <td>嘱託</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> </table>	雇われている人のうち	会社などの役員	自営業主 雇あり	自営業主 雇なし	自営業主 手伝い	内職	常雇	臨時雇	日雇				○ ○ ○ ○ ○ ○						正規の従業員	パート	アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託						その他	○ ○ ○ ○ ○ ○						<p>C4 前の仕事の勤めか自営かの別・勤め先における呼称</p> <p>・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます</p> <p>・デパートの派遣店員、派遣警備員などは派遣元の事業所における呼称について記入してください</p> <p>C5 勤め先・業主などの事業の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考に詳しく書いてください</p> <p>C6 本人の仕事の内容</p> <p>・『調査票の記入のしかた』を参考に詳しく書いてください</p>	<table border="1"> <tr> <td>雇われていた人のうち</td> <td>会社などの役員</td> <td>自営業主 雇あり</td> <td>自営業主 雇なし</td> <td>自営業主 手伝い</td> <td>内職</td> </tr> <tr> <td>正規の従業員</td> <td>パート</td> <td>アルバイト</td> <td>労働者派遣事業所の派遣社員</td> <td>契約社員</td> <td>嘱託</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> </table>	雇われていた人のうち	会社などの役員	自営業主 雇あり	自営業主 雇なし	自営業主 手伝い	内職	正規の従業員	パート	アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託						その他	○ ○ ○ ○ ○ ○					
雇われている人のうち	会社などの役員	自営業主 雇あり	自営業主 雇なし	自営業主 手伝い	内職																																																										
常雇	臨時雇	日雇																																																													
○ ○ ○ ○ ○ ○																																																															
正規の従業員	パート	アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託																																																										
					その他																																																										
○ ○ ○ ○ ○ ○																																																															
雇われていた人のうち	会社などの役員	自営業主 雇あり	自営業主 雇なし	自営業主 手伝い	内職																																																										
正規の従業員	パート	アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託																																																										
					その他																																																										
○ ○ ○ ○ ○ ○																																																															

(変更案)
勤めか自営かの別等において、雇われている人についての「常雇」「臨時雇」「日雇」の別を削除し、勤め先における呼称のみ問うよう変更する。

(変更理由)
「A1 勤めか自営かの別等」の変更に伴い、前職の勤めか自営かの別においても同様の見直しを行う。

(3) 勤め先・業種などの企業全体の従業者数

平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)											
<p>C6 勤め先・業主などの企業全体の従業者数</p> <p>・本社・支店・工場なども含めた従業者総数(パートなども含む)について記入してください</p>	1人	2人	5人	10人	20人	30人	50人	100人	300人	500人	1000人以上	見解を
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【削除】

(変更案)
設問を削除する。

(変更理由)
報告者負担軽減の観点から。本項目は他の項目と比べた場合、優先度が低いと考え削除とする。

6 東日本大震災の影響について

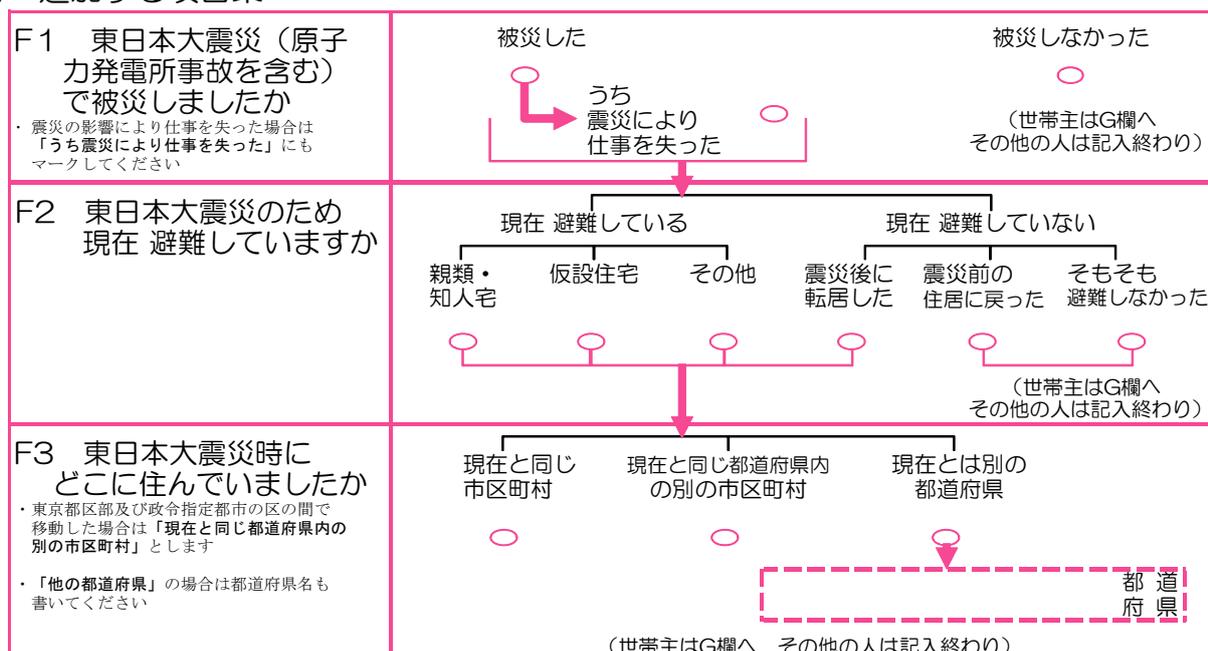
平成19年就業構造基本調査	平成24年就業構造基本調査(案)														
<p>【新規】</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center; background-color: #cccccc;">F 東日本大震災の影響について</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>F1 東日本大震災（原子力発電所事故を含む）で被災しましたか</p> <p>・震災の影響により仕事を失った場合は「うち震災により仕事を失った」にもマークしてください</p> </div> <div style="width: 65%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">被災した</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">被災しなかった</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> うち震災により仕事を失った </td> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> (世帯主はG欄へ その他の人は記入終わり) </td> </tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>F2 東日本大震災のため現在 避難していますか</p> </div> <div style="width: 65%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">現在 避難している</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">現在 避難していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 親類・知人宅 仮設住宅 その他 </td> <td style="text-align: center;"> 震災後に転居した 震災前の仕居に長った そもそも避難しなかった </td> </tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>F3 東日本大震災時にどこに住んでいましたか</p> <p>東京都区都及び政令指定都市の区の間で移動した場合は「現在と同じ都道府県内の別の市区町村」とします 「他の都道府県」の場合は都道府県名も書いてください</p> </div> <div style="width: 65%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">現在と同じ市区町村</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">現在と同じ都道府県内の別の市区町村</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">現在とは別の都道府県</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> </td> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> </td> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> </td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(世帯主はG欄へ その他の人は記入終わり)</p> </div> </div> </div>	被災した	被災しなかった	<input type="checkbox"/> うち震災により仕事を失った	<input type="checkbox"/> (世帯主はG欄へ その他の人は記入終わり)	現在 避難している	現在 避難していない	親類・知人宅 仮設住宅 その他	震災後に転居した 震災前の仕居に長った そもそも避難しなかった	現在と同じ市区町村	現在と同じ都道府県内の別の市区町村	現在とは別の都道府県	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
被災した	被災しなかった														
<input type="checkbox"/> うち震災により仕事を失った	<input type="checkbox"/> (世帯主はG欄へ その他の人は記入終わり)														
現在 避難している	現在 避難していない														
親類・知人宅 仮設住宅 その他	震災後に転居した 震災前の仕居に長った そもそも避難しなかった														
現在と同じ市区町村	現在と同じ都道府県内の別の市区町村	現在とは別の都道府県													
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
<p>(変更案) 「東日本大震災の影響について」を追加</p> <p>(変更理由) 震災被災者について被災状況を調査することにより、震災後の就業状況、震災による移動、就業異動の状況等を明らかにする。</p>															

平成24年就業構造基本調査における 東日本大震災の影響に関する項目の追加について

1 目的

3月11日に発生した東日本大震災による就業への影響について、被災の有無、避難の状況等を調査することにより、被災者の震災後の就業状況、就業に対する意識等について明らかにする。

2 追加する項目案



(F1) 被災状況

被災状況を調査し、被災者と被災していない者へと区分することにより、被災者の就業状況を明らかにする。また、被災者のうち特に仕事を失った者を抜き出すことで、この者の震災による失業からの就業異動状況を把握する。

(F2) 現在の避難状況（被災した者への質問）

被災者について、現在の避難状況を調査することにより、震災後約1年半後の調査時点においてもいまだ大きな影響を受けている者を抜き出し、これらの者の現在の就業状況をについて、他の者との差異を比較分析する。

(F3) 震災時点の居住地

現在避難している者（又は震災後に転居した者）について、震災時点の居住地を調査し現在の居住地と比較することにより、被災者が震災後にどこへ移動したか、また移動先での就業状況や就業に対する意識等を把握する。

3 「被災した者」の定義について

震災による影響を捉えるためには、震災により「被災した者」と「被災していない者」を明確に区分する必要があるが、被災の状況には様々な要素（けが、死亡、失業等の人的な被害、住居の被害、物品の被害等）や程度が複雑に関係するため、被災を明確に定義することは極めて困難である。

さらに、福島第一原子力発電所の事故による避難指示や風評による被害、計画停電など二次的な被害を受けた者をどこまで「被災した者」に含めるかについても、その定義付けは極めて困難である。

そのため、平成24年就業構造基本調査においては、「被災した者」を便宜以下のように捉え、調査を行うこととする。

〔被災の定義〕（案）

「被災した者」とは、本調査では以下の条件のいずれかに該当する者とする。

【物件の被災】

- ・災害により、住家や家財、その他財産等に被害を受けた者

【人の被災】

- ・災害により、家族を亡くしたり、けがをした者

【就業への影響】

- ・災害を受けたことにより事業の休止・廃止を余儀なくされた者
- ・災害を受けたことにより事業が休止・廃止したために、休業又は離職を余儀なくされた者

【福島第一原子力発電所の事故による避難】

- ・内閣総理大臣による住民の避難指示及び自宅などへの屋内退避指示の対象となった地域に住所を有していた者

（参考）り災証明・被災証明の交付に関する市町村ホームページの記述

＜り災証明＞

各種被災者生活支援制度による支援を受けるときに必要な、住家(居住のために使っている建物)の被害程度の証明書です。

被災者からの申し出により、住家の被害状況の聞き取りや調査を行い、確認した事実に基づき被害の程度を証明するものです。

「り災の程度」は、住家(居住のために使っている建物)を対象に、母屋で判断します。

＜被災証明＞

【物件の被災】住家以外の作業場等や家財(家具・家電など)、財塀・門などの付帯物、自動車などの被害について、その被災の事実を証明するものです。(廃車の手続きなどに使用)

【人の被災】災害を受けた事実や災害により、亡くなられたり、ケガをした場合にその被災の事実を証明するものです。(会社・学校への休暇の届出、授業料の減免、弔慰金・見舞金の申請などに使用)

(東松島市ホームページより抜粋)

（参考）東日本大震災に伴う雇法保険失業給付の特例措置についての厚生労働省の記述

○ 事業所が災害を受けたことにより休止・廃止したために、休業を余儀なくされ、賃金を受けることができない方については、実際に離職していなくとも失業給付(雇用保険の基本手当)を受給することができます。

○ 災害救助法の指定地域にある事業所が、災害により事業を休止・廃止したために、一時的に離職を余儀なくされた方については、事業再開後の再雇用が予定されている場合であっても、失業給付を受給できます。

(厚生労働省パンフレットより抜粋)